

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書では、「ヨット用ビミニトップ(以下、本製品)」の組立方法と設置方法について説明しています。

本書をよくお読みになり本製品をポートへ設置し、安全にご使用ください。

組立・取付前に…

ご注意ください。

本製品にポートへの取付用のネジは付属しておりません。

必要工具

下記の工具はお客様の方でご準備ください。

- 電動ドリル
- ドリルビット(ドリル刃)※ $\phi 5.0\text{mm}$ の「ステンレス用」をご用意ください。
- ポンチ
- ハンマー
- スケール
- マジック
- 金ノコ
- マイナスドライバー

※ お客様で下記サイズに合うビス・ボルト・ナットをご用意ください。

	ネジ穴サイズ
SUSデッキマウント	$\phi 6.5\text{mm}$ (M6用)
サドルアイ	$\phi 4.3\text{mm}$ (M4用)

※ タッピングビスでは強度的に弱い可能性がありますのでボルト・ナット・ワッシャーで固定する事をおすすめします。

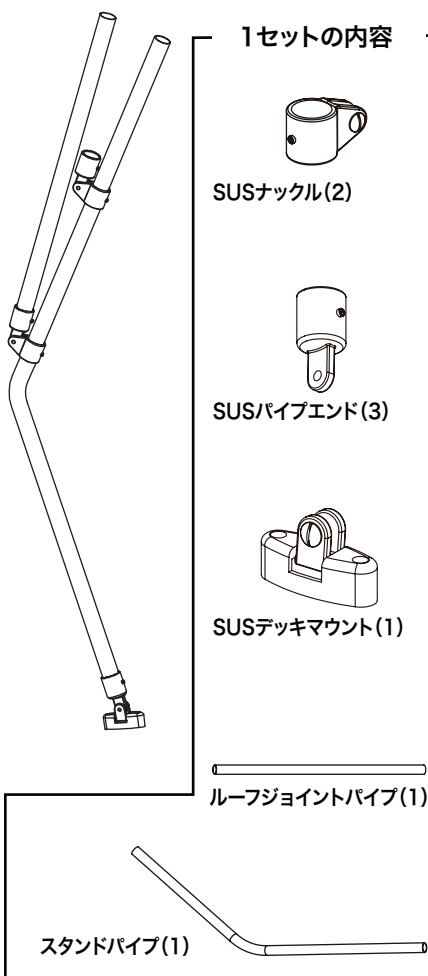
部品リスト(各部の名称)

()内が各部品の数量です。

組立・取付を開始する前に、必ず部品が全て揃っているかご確認ください。
万が一欠品部品がございましたら、販売店は弊社(取説末尾に記載)までご連絡ください。

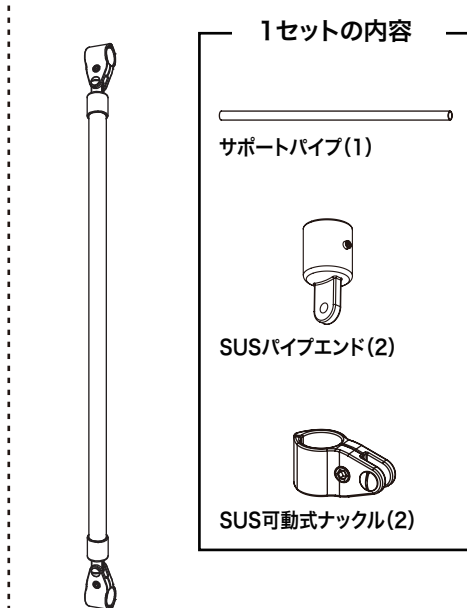
スタンドパイプ組品(2)

1セットの内容

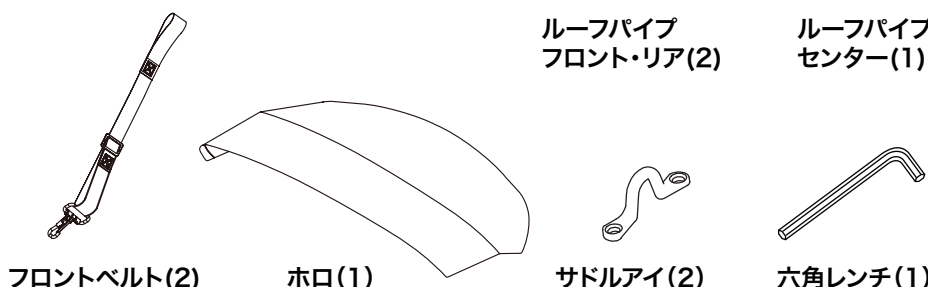
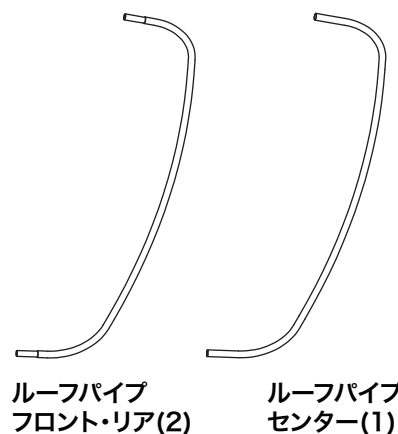


サポートパイプ組品(2)

1セットの内容



リベット



安全上の注意（必ずお読みください。）

注意

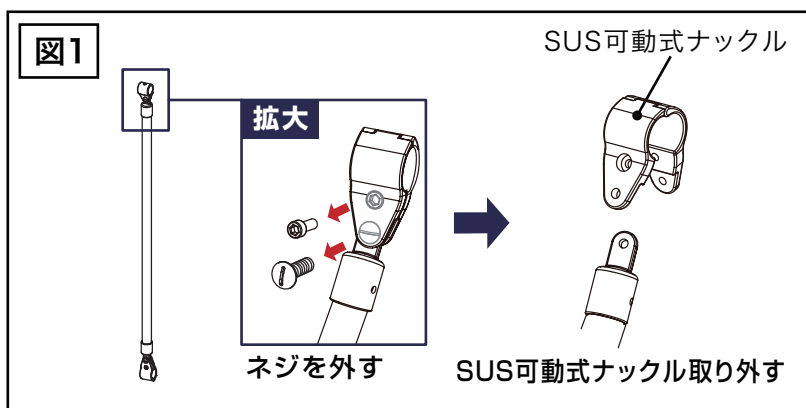
- ＊ 本書に従って正しく取付をしてください。なお、本書の内容を守らなかった為の不具合・損害などにつきましては、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- ＊ 本製品はヨット用のピミニトップです。ヨット以外への取付・使用した事による、破損・損害などについては、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- ＊ 本製品を改造して取り付けた場合や、誤った取付による不具合・損害などにつきましては、保証の対象外となります。
- ＊ 指定以外の部品を使用すると、事故や不具合の原因になる事があるため、必ず付属品や指定の部品を使用してください。
- ＊ 本製品の組立・取付には専門技術と経験が必要です。作業は専門業者にて、複数人数で行ってください。
- ＊ 作業を行う際は、作業に適したスペースを確保できる場所をお選び、周囲の安全を確認してください。
- ＊ 作業は幼児のいない場所で行ってください。また、ネジなどの小物部品を乳幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込む恐れがあります。
- ＊ 作業は必要に応じて、作業手袋・作業衣服・ヘルメット・保護メガネなどを着用の上、注意して行ってください。
- ＊ 工具などを使用する際は、特に充分取扱いに注意してください。
- ＊ 本製品は金属製です。頭や手、足など、人体の上に落とさないように充分注意してください。また、作業における全てのケガ・故障・破損などにつきましては弊社は一切の責任を負いかねます。
- ＊ 付属品を無くさないよう注意してください。
- ＊ パイプのカットや穴あけなど加工を行う際は、充分注意してください。一度加工されたパイプの交換はできません。
- ＊ 使用頻度にかかわらず経年劣化による不具合が発生し、性能が低下することあります。予めご了承ください。
- ＊ 本製品、及び付属品の仕様は改良の為に予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。

免責事項について

火災、地震、第三者による好意、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な状況下でのご使用による不具合・損傷・損害が生じた場合、保証の対象外となります。

STEP.1 ルーフパイプ(リア)にサポートパイプ組品付属のSUS可動式ナックルを取付ける。

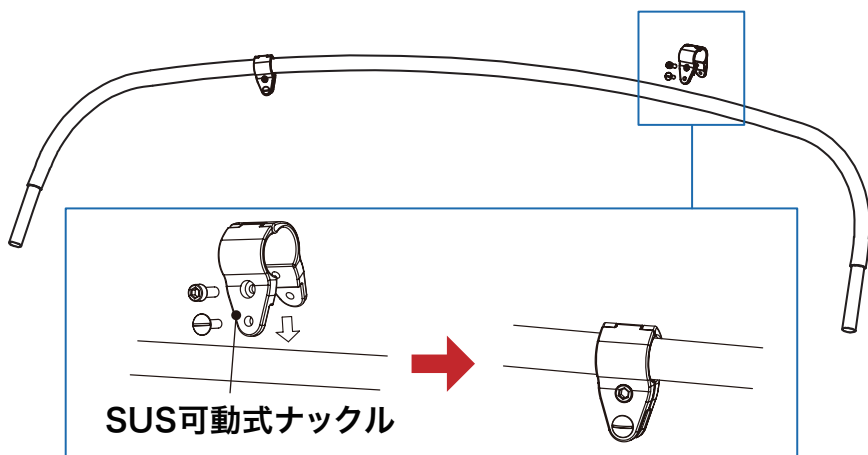
- サポートパイプ組品の片端を図1のように分解して、SUS可動式ナックルを取り外す。



※サポートポールの中にはSUS可動式ナックルがセットしてあります。

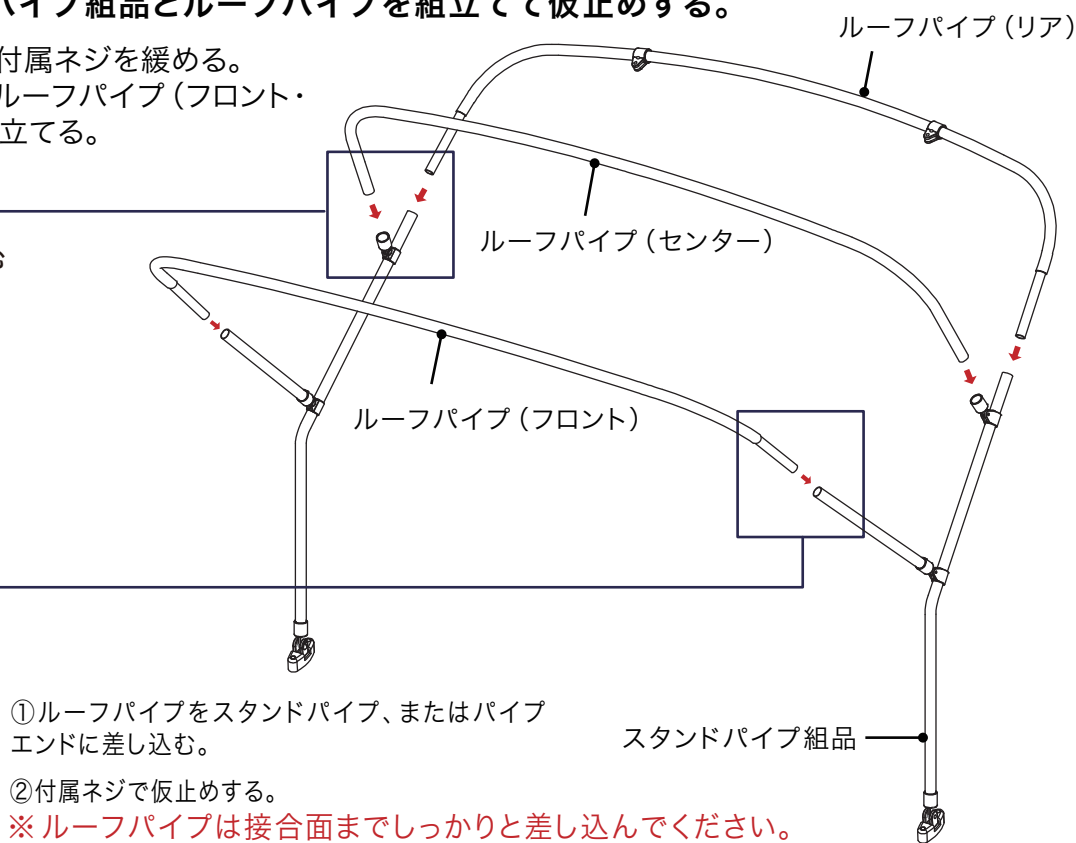
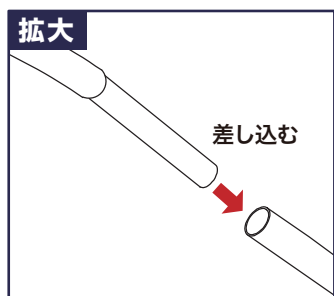
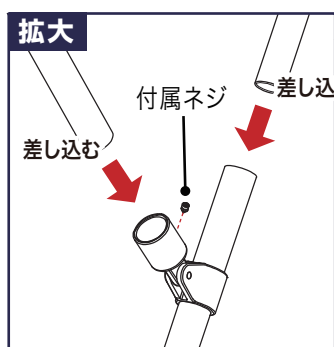
※SUS可動式ナックルを固定していたネジはSTEP.8で使用します。
紛失しないように置き置きください。

- ルーフパイプ(リア)に取り外したSUS可動式ナックルを挿入して、ネジを締めて動かないように仮止めしてください。



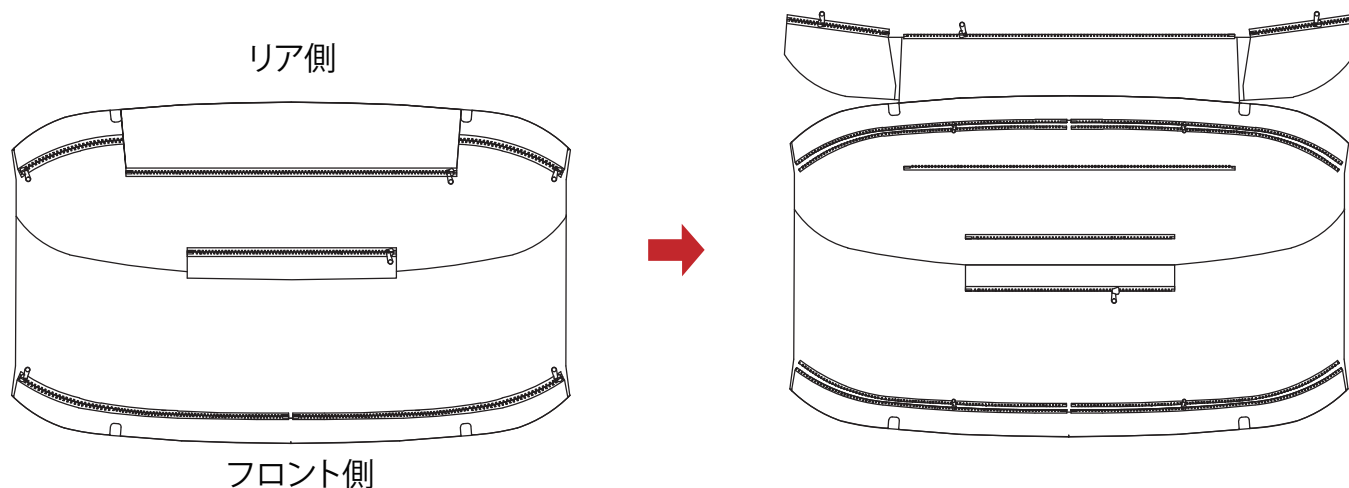
STEP.2 スタンドパイプ組品とルーフパイプを組み立てて仮止めする。

- スタンドパイプ組品の付属ネジを緩める。
- スタンドパイプ組品とルーフパイプ(フロント・センター・リア)を組み立てる。

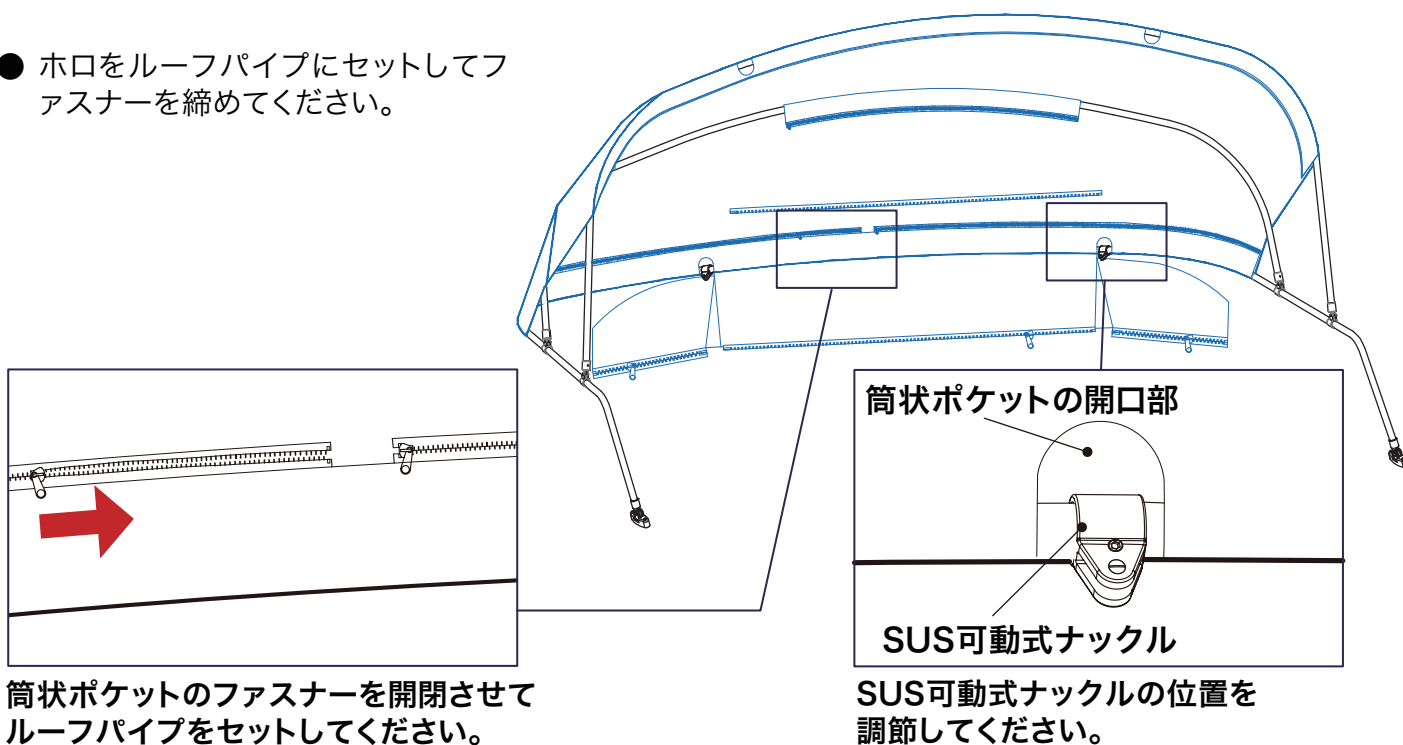


STEP.3 ホロをセットする

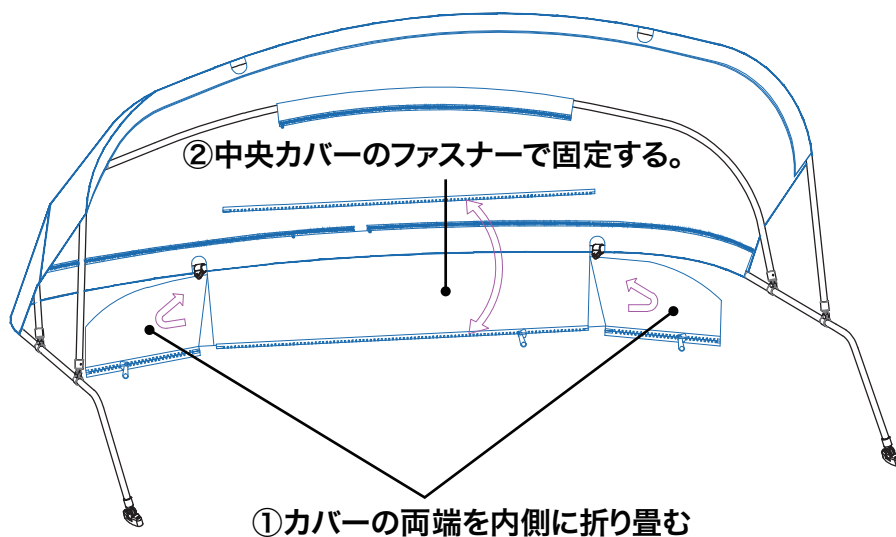
- ファスナーを全て開けてホロを展開し、フロント側とリア側を確認してください。



- ホロをルーフパイプにセットしてファスナーを締めてください。



- リア側には折り畳み保管時の収納カバーが付いています。
- オーニング展開時（使用時）は、カバーの両端を内側に折り畳み、中央カバーのファスナーで固定してください。



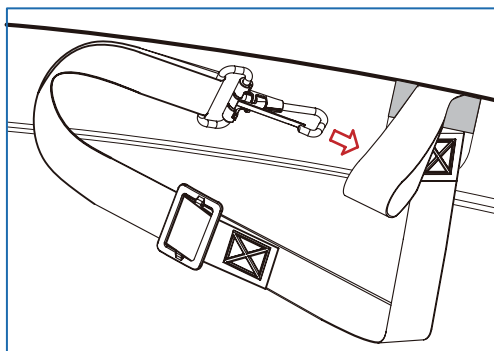
STEP.4 フロントベルトを取付ける。

- フロントベルトをルーフパイプ (フロント) にセットしてください。(図2参照)

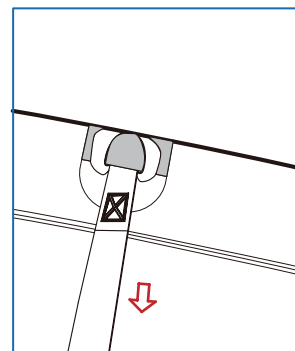
図2 フロントベルトの取付方法



フロントベルトのループ側をパイプの下から回り込ませる。



ループ部分にフック側からフロントベルト通す。



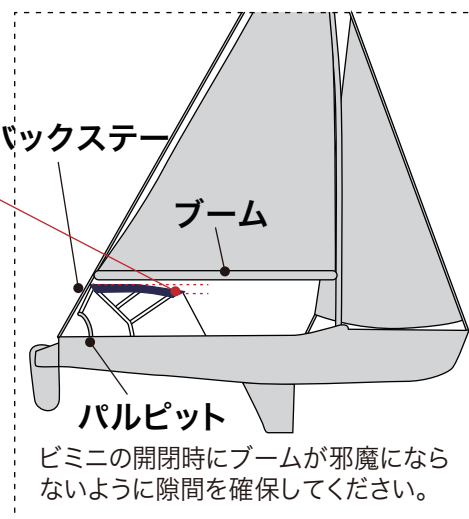
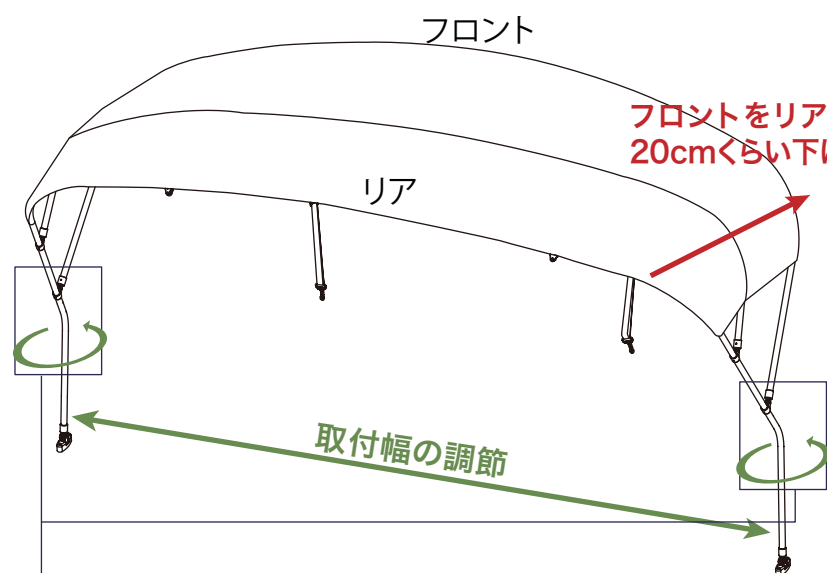
引っ張って固定する。

STEP.5 取付幅を調節して、SUSデッキマウントの取付位置を決める。

- オーニングを広げてバックステーとブームとの間隔を確認しながら、スタンドパイプを旋回させて取付幅を調節し、取付位置を決めてください。

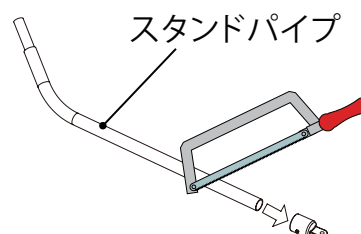
※ オーニングを広げたときにフロント側がリア側より 20cm くらい下がるように調節してください。(走行時の空気抵抗を軽減するため)

※ 左右のSUSナックルの位置が同じ高さになるように調節してください。



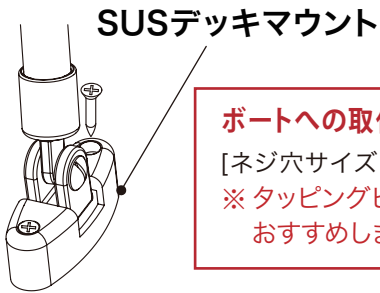
高さ調節が必要な場合。

スタンドパイプからSUSパイプエンドを取り外し、金ノコなどで足部分を切断して高さ調節してください。



STEP.6 SUSデッキマウントをボートにボルトナットなどで固定する。

- SUSデッキマウントをボートヘネジ又はボルトナットで固定してください。



ボートへの取付用のネジは付属しておりません。(下記サイズに合うものをお客様でご用意ください。)

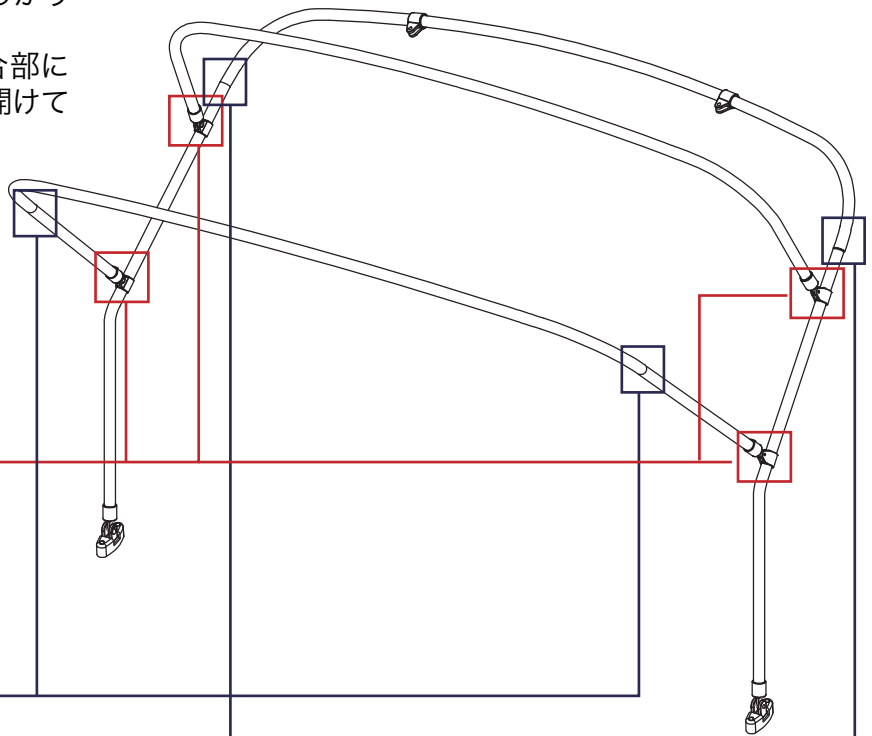
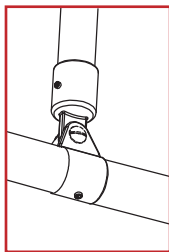
[ネジ穴サイズ:Φ6.5mm(M6用)]

※ タッピングビスでは強度的に弱い可能性がありますのでボルト・ナット・ワッシャーで固定する事をおすすめします。

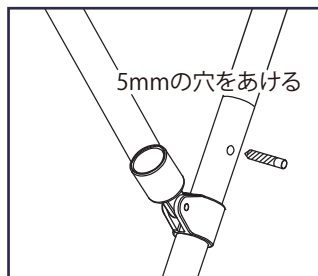
STEP.7 ルーフパイプとスタンドパイプを付属ネジ・パイプジョイント用リベットでしっかり固定する。

- 必要に応じてホ口を取り外してください。
- STEP.2で仮止めした付属ネジをしっかりと締めて固定してください。
- ルーフパイプとスタンドパイプの接合部に4.8mm-5.0mmの穴を電動ドリルで開けてください。
- 穴にジョイント用リベット(5mm)を奥までしっかり差し込み、ハンマーでピンを叩いてしっかり打ち込んでください。(図3参照)

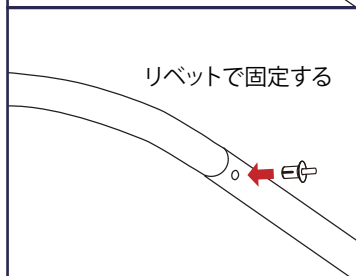
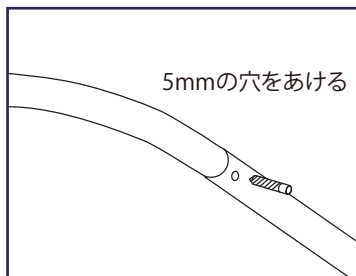
※ 使用するドリル刃は「Φ5mmのステンレス用」を使用してください。



ルーフパイプ (リア)
& スタンドパイプ接合部

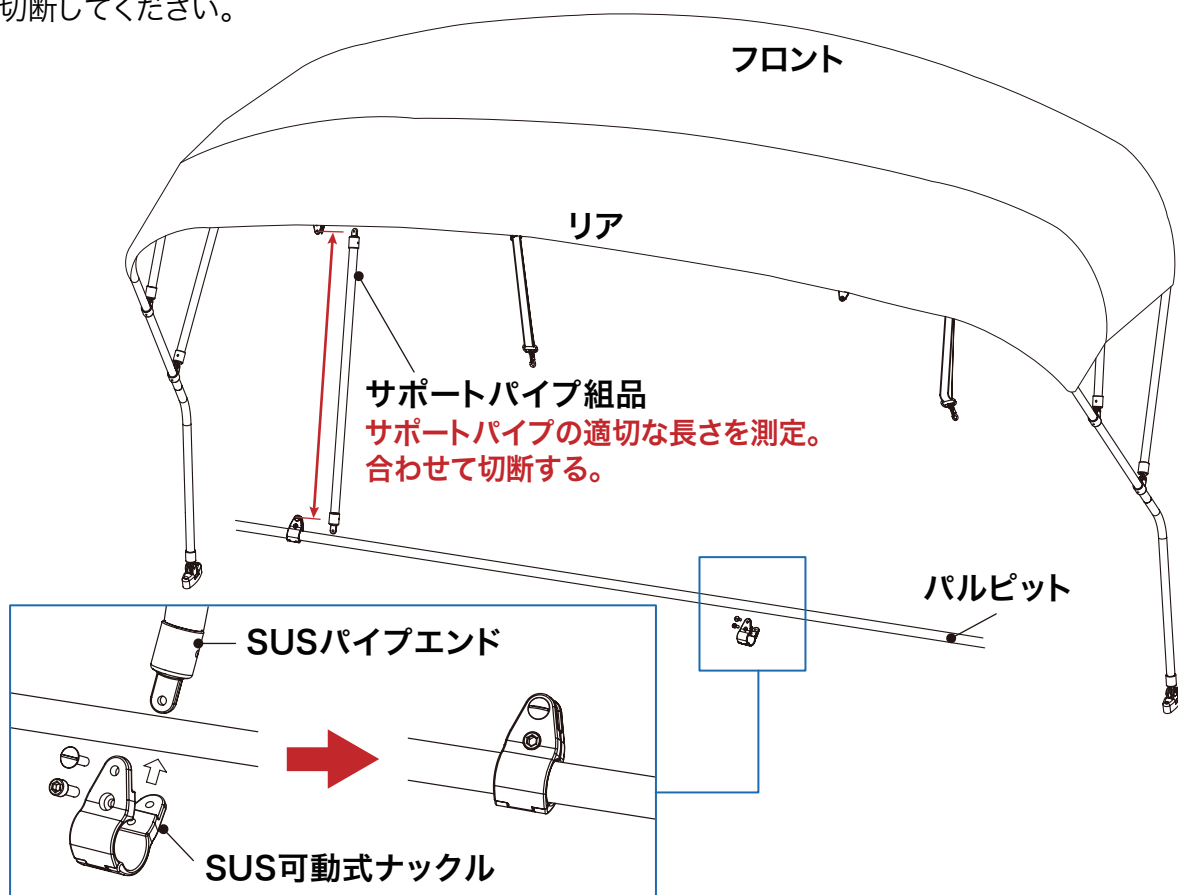


ルーフパイプ (フロント)
& スタンドパイプ接合部

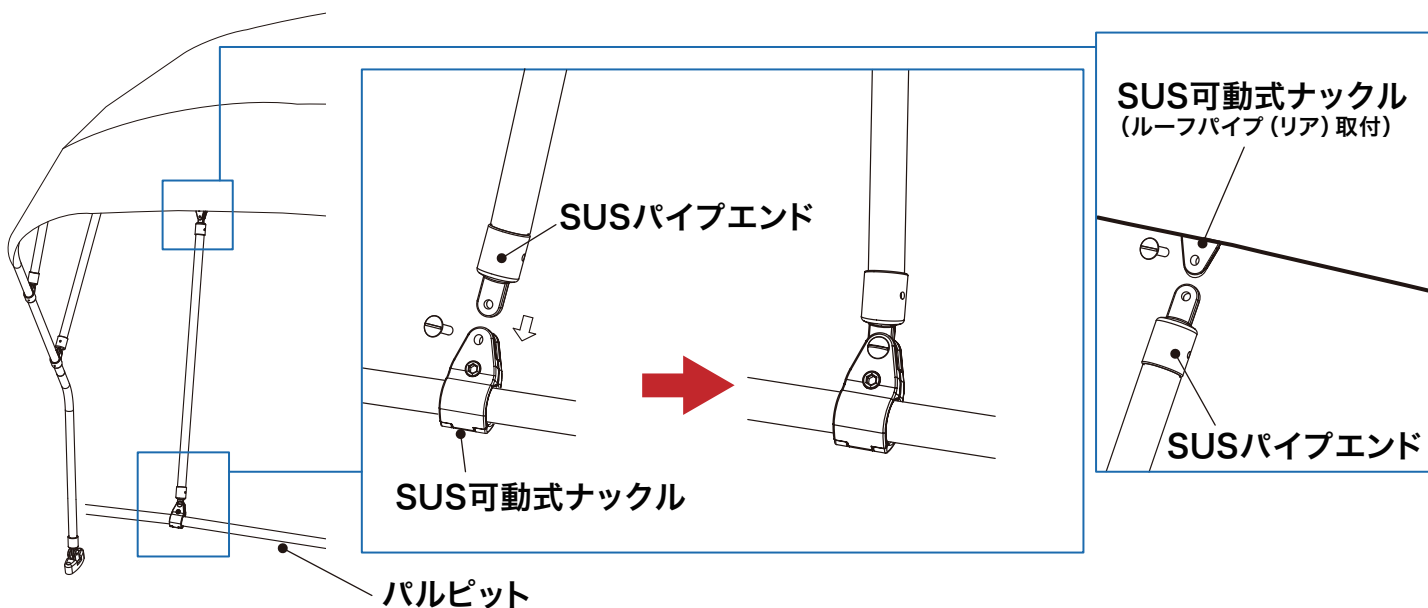


STEP.8 サポートパイプをルーフパイプ(リア)とパルピットに取り付ける。

- SUS可動式ナックルをサポートパイプ組品から取り外し、パルピットに仮止めしてください。
- SUS可動式ナックルからSUS可動式ナックル (ルーフパイプ (リア) 取付) の距離を測り、サポートパイプの適切な長さを調べてください。
- 必要に応じてサポートパイプ組品からSUSパイプエンドを外し、サポートパイプを金ノコなどで適切な長さに切断してください。



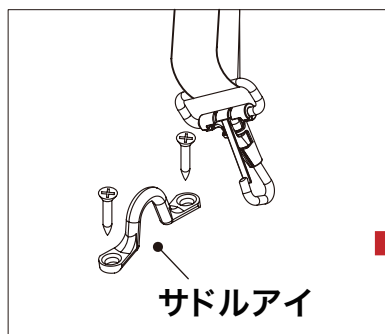
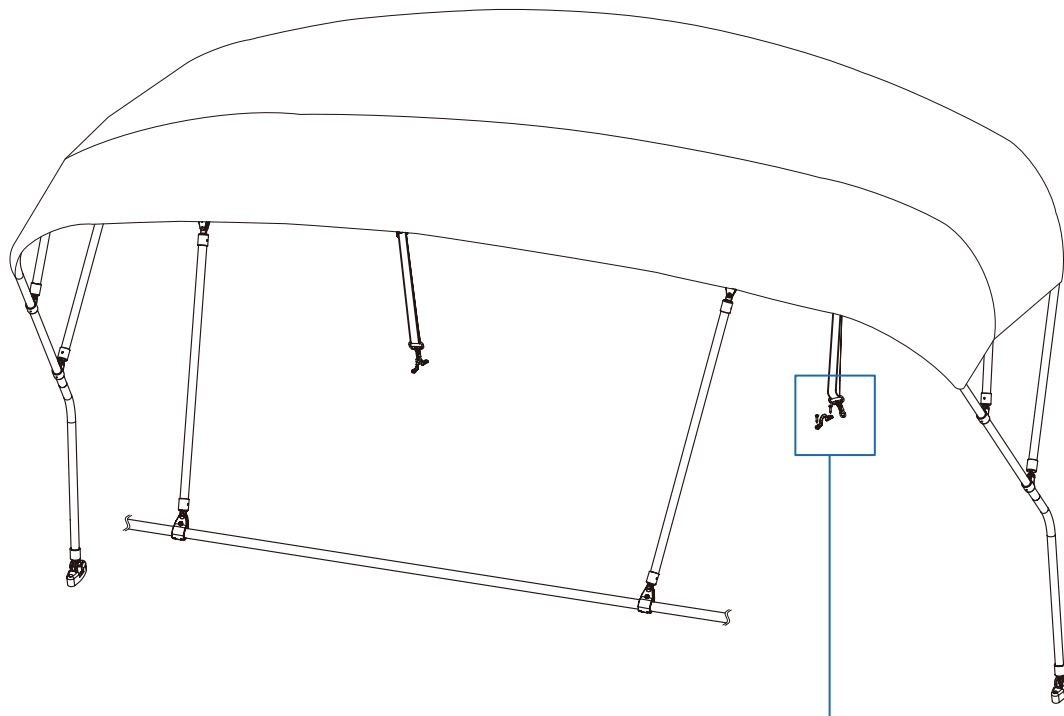
- サポートパイプ組品のパイプエンドをSUS可動式ナックルに差し込み、ネジで固定してください。
- ルーフパイプ (リア) に取付けたSUS可動式ナックルにサポートパイプ組品のパイプエンドを差し込み、STEP1.で取り置いたネジで固定する。



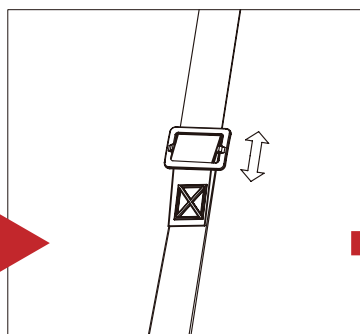
STEP.9 フロントベルト固定位置を決め、サドルアイを取り付ける。

- サドルアイの位置はお好みの距離で調節してください。
- サドルアイをネジ又はボルトナットでポートに固定してください。
- ビミニトップがぐらつかないように。ベルトの長さを調節し、テンションをかけて固定してください。
- 全体のバランスを調節しながら、SUS可動式ナックルなど、仮止めていた全てのネジををしっかり締めて固定してください。

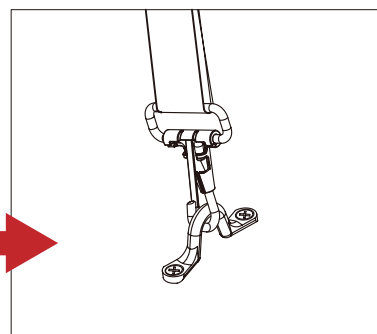
※オーニングを広げたときにフロント側がリア側より 20cmくらい下がるように調節してください。(走行時の空気抵抗を軽減するため)



サドルアイをボルトナットなどでポートに固定する。



ベルトの長さを調節する。



フックをサドルアイに引っ掛けて固定する。

ポートへの取付用のネジは付属しておりません。(下記サイズに合うものをお客様でご用意ください。)

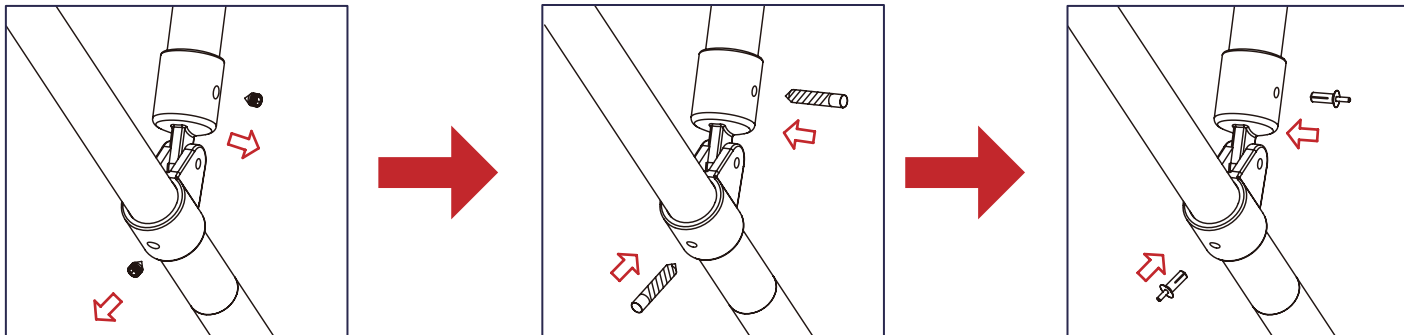
[ネジ穴サイズ:Φ4.3mm(M4用)]

※ タッピングビスでは強度的に弱い可能性がありますのでボルト・ナット・ワッシャーで固定する事をおすすめします。

付属ネジの代わりに交換用リベットで固定する場合(推奨)

SUSナックル、SUSパイプエンドを固定する際、付属ネジの代わりに交換用リベット (7mm)を使用することができます。強度面でも交換用リベット (7mm)で固定することをお勧めします。

- SUSナックル、SUSパイプエンドに付属しているイモネジを6角レンチで取り外してください。
- ネジ穴の上から電動ドリルでΦ4.8mm-Φ5mmの穴を開けてください。
- 交換用リベット (7mm)を穴に奥まで差し込んでください。
- ハンマーで交換用リベット (7mm) のピンを叩いてしっかり打ち込んで固定して下さい。

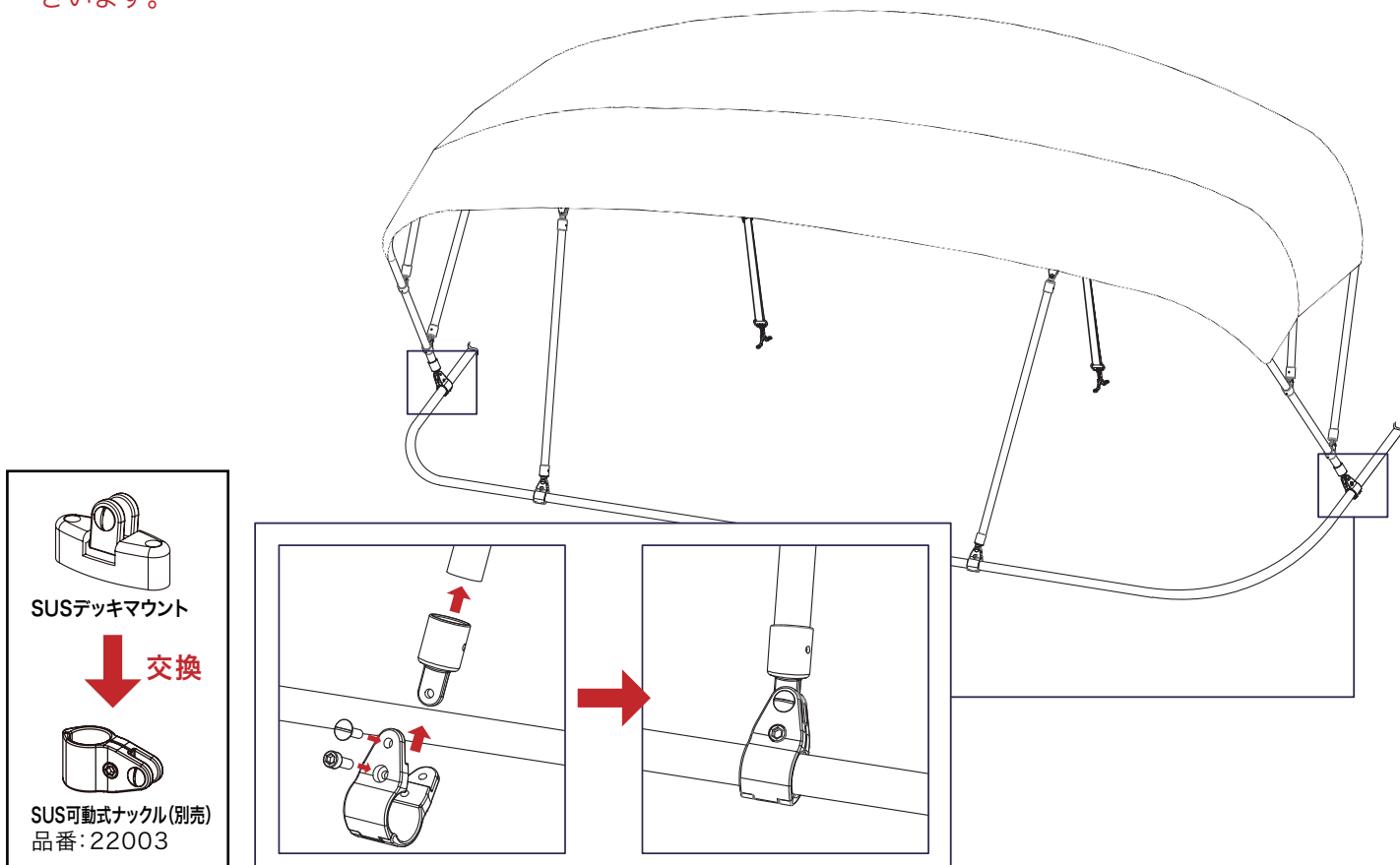


※ 付属ネジの変わりに交換用リベットで固定した場合、SUSナックルや SUSパイプエンドの取外しや位置調節が出来なくなります。
交換用リベットで固定する場合、本製品の組立・取付が完成し、SUSナックルやSUSパイプエンドの取外しや位置調節が不要になってから行ってください。

SUS可動式ナックルを追加して、スタンドパイプをパルピットに取付ける場合。

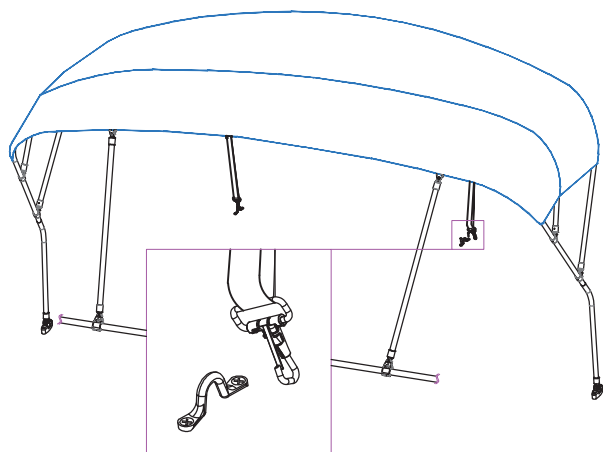
SUSデッキマウントの代わりにSUS可動式ナックルを使用して、スタンドパイプをパルピットに取付けることが可能です。

※ 本製品には交換分の SUS可動式ナックルは付属しておりませんので、お客様にて別途ご用意いただく必要があります。



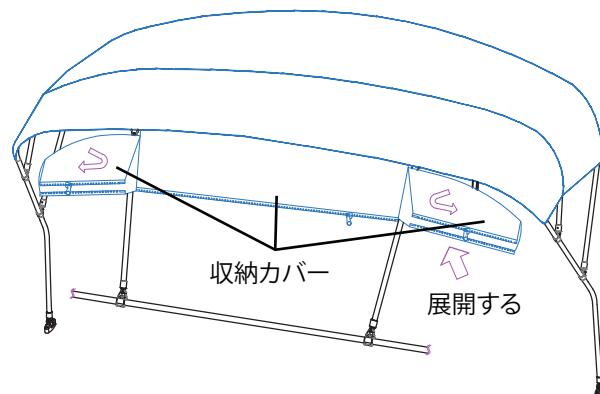
オーニング(ホ口) 収納方法

STEP.1 フロントベルトを外す。

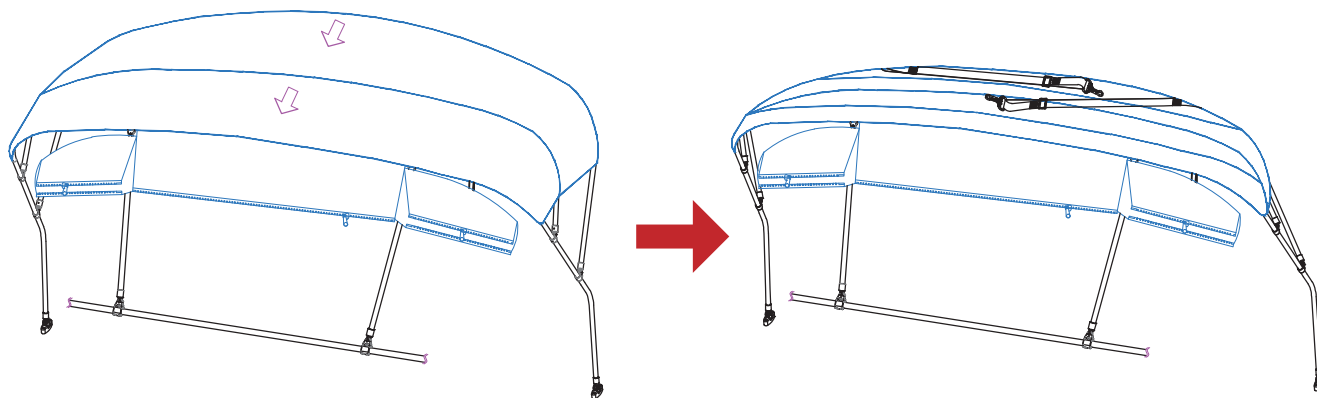


STEP.2 収納カバーを出す。

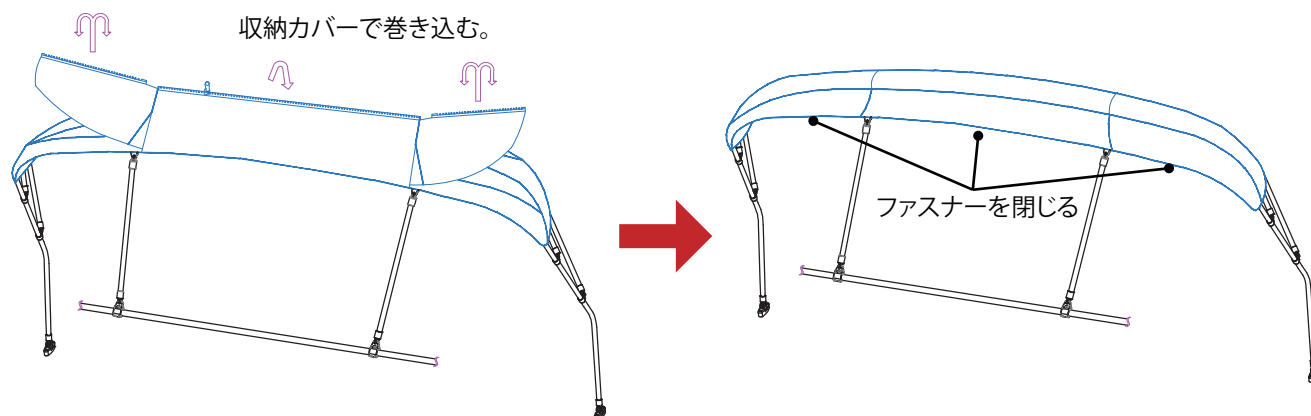
- ファスナーを開けて収納カバー部分を展開する。



STEP.3 フロントパイプをリア側に折り畳む。(フロントベルトも同時に折り畳む。)



STEP.4 収納カバーでオーニングを巻き込み、ファスナーを閉じる。



総販売元 株式会社ビーエムオージャパン

URL: <http://www.bmojapan.com>

〒468-0004

愛知県名古屋市天白区梅が丘1-1120 TEL 052-804-5050(代)

マリン事業部

TEL 052-848-7911 FAX 052-804-5858

✉ marine@bmojapan.com